

ベンチャーサポートプログラム応募者 募集

**あなたの研究・アイデアをベンチャー・ビジネスに！
阪大VBLは、あなたの強力なサポーターです！**

大阪大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーは2004年4月より大阪大学 先端科学イノベーションセンター ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー部門(VBL)として再出発することになりました。新組織発足に当たり旧VBLで主催しておりました『ベンチャー萌芽研究奨励金"Angel Student Grant"』を発展させ、『阪大VBLベンチャーサポートプログラム』として広く募集いたします。

阪大VBLベンチャーサポートプログラムの概要

エントリー内容に合わせたサポートプログラム

事業プランをお持ちの若手研究者、学生

プロの投資家、起業家達とのブラッシュアップ

技術シーズを実用化したい若手研究者、学生

研究開発費の調達をサポート

ベンチャービジネスに興味をお持ちの若手研究者、学生

既存プロジェクトに参画

サポートプログラムスキーム

研究開発の資金調達をサポートします

自分の研究成果をビジネス化したいと考える研究者の実用化研究開発費の資金調達をサポートします。この研究費によって研究者技術のフェージビリティスタディ、試作品の作成等を行いシーズの価値を高めることが可能となります。

市場調査、事業計画の策定、企業との提携交渉等のマネジメント実務をサポートします

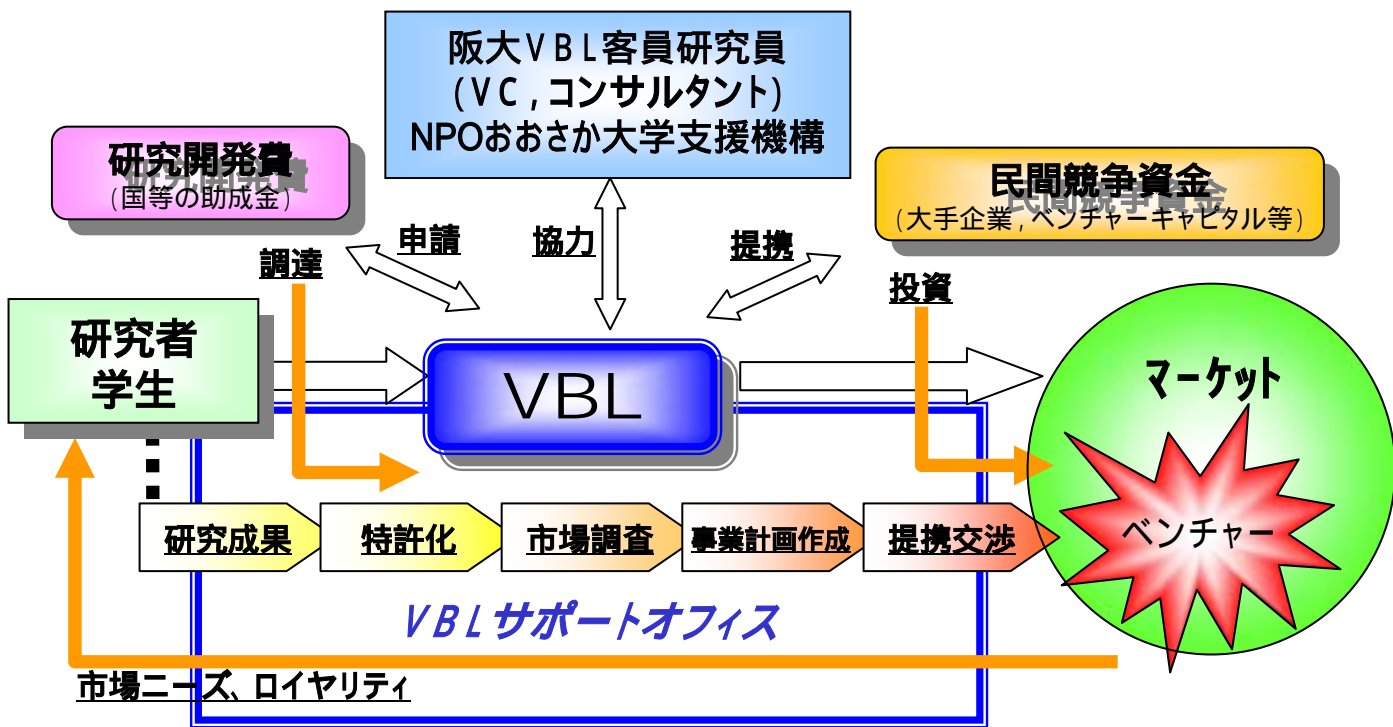
実用化を目指した研究を行う場合、研究と平行してターゲットとする市場を分析し、事業計画を策定しなければなりません。それにとまなう実務をVBLサポートオフィスが客員研究員と連携しサポートします。研究者を出来る限り研究以外の実務から開放するよう努力します。

ベンチャー設立に当たりベンチャーキャピタル等からの資金調達をサポートします

ベンチャー設立に当たり、立ち上げ段階における資金調達をサポートします。VBLがもつ大手企業やベンチャーキャピタルとのコネクションをいかしスムーズに資金調達を行います。また、民間の競争資金が導入される場合でもVBLは研究者のエージェントとして研究者の権利を確保します。

知財戦略を立案し権利化をサポートします

特許化を始めとする知的所有権を確保します。また、外部企業との交渉においてもVBLサポートチームが研究者の権利をしっかりと確保し、成功時の研究者のインセンティブを守ります。



応募要領

- 【応募資格】 大阪大学に籍を置く35歳以下の若手研究者・学生
- 【募集期間】 2004年5月20日(木)～2005年6月21日(月)
- 【実施期間】 2004年7月7日(水)～2005年7月6日(水)
- 【助成金】 1件あたり上限100万円
- 【助成金の使途】 賞金としてではなく校費を使用し調査・研究を行う(校費の性格上、2004年度内に執行すること)。
- 【応募方法】 申請書を郵送またはe-mailにてVBLに提出
(申請書はVBL事務室より配布またはホームページからのダウンロードも可)。
- 【審査と発表】 各審査委員による書類審査を経た後、7月2日(金)に面接を行う。
- 【成果報告】 選考結果は7月7日(水)までに本人に通知するほか、ホームページに掲載する。
実施期間終了後、報告書の提出と公開の場での発表を行うこと。
- 【審査委員長】 小林敏男 経済学研究科教授
- 【審査委員】 横山正明 工学研究科教授
森勇介 工学研究科助教授
兼松泰男 VBL教授

申請書は阪大VBLホームページをご覧ください

<http://www.handai-vbl.net>

お問い合わせ

大阪大学 先端科学イノベーションセンター
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー部門

担当: 隅田(すみた)

〒565-0871 吹田市山田丘2-1

tel: 06-6879-7755 / fax: 06-6879-7878

E-mail: office@vbl.osaka-u.ac.jp